



台風の塩害の影響で、今年の千葉ではあまり期待できませんが、全国各地からは美しい紅葉の便りが届く季節となりました。一方、秋の深まりとともに、3年生はますます、熱い闘いの時期となりました。昼休みや放課後の進路室は、赤本の貸し出しに訪れる一般受験組と、推薦入試の出願書類確認に訪れる推薦入試組で賑わっています。皆それぞれの目標に向かって、頑張っている姿に心から声援を送ります。

①【今日の進路講演会】

『国境のない生き方』

漫画家・随筆家 ヤマザキ マリ 氏

いよいよ今日の午後、「ヤマザキ マリ」先生が来校され、進路講演会が行われます。今日の講演を迎えるにあたって、いま一度、ヤマザキ先生を簡単にご紹介し、講演への期待を高めたいと思います。

ヤマザキ先生は、東京都のご出身で、北海道育ち、そして現在はイタリアに在住しておられます。14歳でヨーロッパを一人旅、17歳でイタリアに留学し、国立フィレンツェ・アカデミア美術学院で油絵と美術史を専攻されました。

1997年に漫画家としてデビュー。その後、イタリア人の比較文学研究者と結婚され、それを機に、シリア、ポルトガル、アメリカで暮らし、現在はイタリアに在住しておられます。

2010年に、古代ローマを舞台に、日本との共通項である入浴をテーマにした漫画、『テルマエ・ロマエ』で第3回マンガ大賞、第14回手塚治虫文化賞短編賞を授賞されました。ご存じのように『テルマエ・ロマエ』は、阿部寛、上戸彩の主演で映画にもなり大ヒットしました。

2015年には、『スティーブ・ジョブズ』などの作品で「芸術選奨文部科学大臣賞」を授賞、2017年には、芸術家としてイタリア文化を広めた功績などにより、イタリア共和国星勲章「コメンダトーレ」を授章されました。

現在、漫画では、2020年のオリンピックを前に、古代ギリシャと1964年の東京オリンピックを結ぶ比較文化論漫画である「オリンピア・キュクロス」（グランドチャンプ：集英社）や、並外れた好奇心の持ち主であった古代ローマの博物学者プリニウスの旅を描いた「プリニウス」（とり・みき氏との共著）などが連載中です。著書としては、今日の講演主題でもある『国境のない生き方』をはじめ『男性論』など、数多くの著書がありますが、最新作の『仕事にしばられない生き方』は今年3日に出版されたばかりです。

ヤマザキ先生は、漫画・随筆等の執筆のみならず、トークショーや講演会、またテレビやラジオなどにも出演しておられ、たいへんご多用の中ですが、今日は皆さんのために来校していただきます。

どのようなお話がうかがえるか楽しみです。ぜひ、自分の進路や生き方を考えるうえでのヒントをつかんでもらえたらと願っています。



②【3年生 9月マーク模試の結果から】

● 3年生 科目別 平均点偏差値の推移

	1年 7月	1年 11月	1年 1月	2年 7月	2年 11月	2年 1月	3年 4月記	3年 6月マ	3年 7月記	3年 9月マ
国語	52.8	51.6	50.4	51.5	49.1	49.2	50.4	51.2	53.9	49.3
数学	50.0	47.9	48.1	50.3	48.0	47.5	48.7	49.1	48.1	47.6
英語	53.4	50.5	51.9	48.8	48.9	48.3	50.2	51.2	49.9	50.6

例年、千葉西高生は3年9月のマーク模試では下降傾向を示します。それは9月マーク模試が、センター試験本番（昨年の受験者約58万人）にきわめて近い母集団（昨年受験者約43万人）での実施であるからと考えられます。当然、浪人生も大勢受験し、高3生の授業進度とは無関係に全範囲から出題されるため、現役生には少々不利な結果になるのかもしれませんが。

主要3科目では、英語がよく頑張りましたが、国語の落ち込みが大きいのが心配です。過去4年間と比較すると、本校で最も受験者が多い、国英歴史系（私立文系）がよく頑張っていますが、これは特に地歴科目で頑張った結果だと思えます。また、数英理理系（私立理系）も例年より人数も多く、よく健闘していますが、数学でなんとか粘っているからだと思えます。

3年生は秋も深まったこの時期からどんどん伸びてくるものです。校内での模試はあと1回を残すのみとなりましたが、全力で取り組んでください。

● 3年生 コース別 平均点偏差値（過去4年間との比較）

	2014年	2015年	2016年	2017年	現3年生
5教科8科目 文系（16名）	46.9	47.3	46.5	50.4	49.3
5教科7科目 理系（24名）	42.2	44.8	47.2	45.8	45.2
国数英総合（83名）	45.4	46.1	46.2	47.0	46.8
国英歴史系（182名）	48.6	50.3	48.8	49.7	51.9
数英理理系（108名）	43.9	43.9	44.5	44.4	46.1
国語（255名）	47.9	49.6	48.0	49.2	49.3
数学12（119名）	46.5	45.7	46.0	46.8	47.2
英語計（326名）	47.1	48.3	48.1	48.5	50.6
世界史（17名）	46.6	46.2	45.2	47.9	47.8
日本史（138名）	48.2	50.2	48.5	49.7	51.9
政治経済（20名）	52.5	53.2	51.5	45.8	59.2
地理（23名）	45.4	45.9	45.1	48.8	48.0
物理（53名）	42.1	44.5	43.0	43.8	43.1
化学（46名）	46.4	43.1	45.6	47.1	45.9
生物（30名）	44.4	47.4	43.7	45.2	50.5

● 模試の結果を手にしたら

⇒ 第1志望校との『ギャップを確認』し、それを『どのように埋めるか』

- ① 志望校の目標点と、何点差あるのかを確認する
- ② 設問別成績を確認し、強化すべき科目・分野を見定める
- ③ どの科目であと何点伸ばすかを決める

11月には出願校をほぼ最終決定し、受験カレンダーを作成する時期となります。